Special Program・特別プログラム

NIPPON VISION TOCHIGI
「栃木のデザイン物産展」

実際に栃木に足を運んでいただくことをポイントに、
楽しく、若々しく、新しい観光アプローチとなる展覧会を開催。
「こだわりをわかりやすく伝えるセンス」に共感と評判が集まりました。

「ニッポンビジョン栃木」は東京のギャラリー册(千鳥ヶ淵)でも同時開催。栃木のお土産の魅力の再発見にもなると話題に。

アート・ビオトープ那須で開催された「ニッポンビジョン栃木編」は、デザインという視点から、栃木県の物産品を新しい観光資源として捉え直す試みです。デザイナーのナガオカケンメイ氏のプロデュースによって「山のシューレ」をスタートに、十一月末まで続く新しいコンセプトを発信する展覧会を開催しました。

「あらゆる事やものがデザインされている今、伝統工芸はもちろん、永くその土地にあるすばらしいものたちが、新しい時代に向って若返ろうとしています。しかし、それらを伝えたり、感じてもらうコミュニケーションのデザインや、重要なメッセージを持っているものを通訳するようなわかりやすさが、今の観光には欠落していると考えます」とナガオカ氏。

たんにデザインされた物産品を集めるものではなく、この展覧会を通じた出会いから、より栃木の魅力を知りたくなって、実際に現地に赴くことにまでつなげたい。iPhone などの携帯端末を使ったナビケーション、現地の生産者の活動や作るこだわりをわかりやすく伝えるコンテンツなど、いかに「楽しく、面白く」本質的な魅力を届けるかの工夫をこらして好評をいただきました。

特製の展示ツール「ホワイト燦架」にわかりやすく並んだ約40の企業、団体から200点を越える物産品。展示は栃木県の観光ルートに見立てにも。

iPhoneを使って各地の作り手を取材した「現地を訪ねたくなる」動画コンテンツを提供(ナガオカ氏率いるD&DEPARTMENT PROJECT企画・制作)